

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

什器備品 …… 定額法によっている。

(2) 引当金等の計上基準

事業運営補填金積立金 …… 一般財団法人長野県社会保険協会会計規程にもとづき計上している。

公益目的事業積立金 …… 一般財団法人長野県社会保険協会会計規程にもとづき計上している。

(3) リース取引の計上基準

リース会計基準を適用している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計方式は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末増加	当期末減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
事業運営補填金積立金	58,985,000	3,000,000	0	61,985,000
小 計	58,985,000	3,000,000	0	61,985,000
合 計	68,985,000	3,000,000	0	71,985,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
基本財産	10,000,000	(10,000,000)	(0)	—
小 計	10,000,000	(10,000,000)	(0)	—
特定資産				
事業運営補填金積立金	61,985,000	(0)	(61,985,000)	—
小 計	61,985,000	(0)	(61,985,000)	—
合 計	71,985,000	(10,000,000)	(61,985,000)	—

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息収入	848
経常外収益への振替額	0
合 計	848